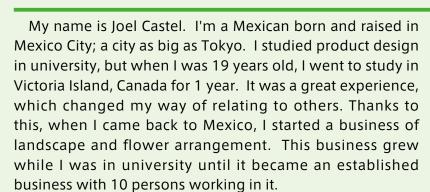
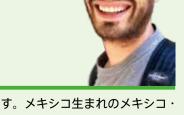
2018後期 英語による国際理解講座講師

ホエル・カステル さん



I worked with plants for around 12 years. They are my love and elements that I can't see my life without. But I decided to stop this business to do a long trip. This trip brought me to Japan, where I've been living for 1 year now. I'm working with kids from 2 year olds to 18 year olds, and teaching them English.

The goal of my seminar is to share about Mexican nature and culture, and how going out of our comfort zone can open the doors to new things, which could make a 360 degree turn in our lives.



ホエル・カステルです。メキシコ生まれのメキシコ シティ育ちです。(メキシコ・シティは東京みたいな大 都市ですよ)。

大学では製品設計(デザイン)を勉強していたので すが、19歳の時にカナダのビクトリア島*に、1年間留 学をしました。この素晴らしい経験は、私の周囲との かかわり方を変え、メキシコに帰国して、造園とフラ ワーアレンジメントの会社を立ち上げることになりま した。この会社は大学卒業までに10人を雇用するまで に成長し、私は植物や花に関わる仕事を12年ほど続け ました。植物や花は私の人生になくてはならない大切 なものです。しかし、長旅をしようと会社をたたんで1 年前に来日し、今は2歳から18歳の子どもたちに英語 を教えています。

私の講座では、メキシコの自然や文化を知っていた だくと同時に、「comfort zone」(自分にとって居心地の よい場所)を飛び出して新しいものにチャレンジする ことで、人生がどのように変わるかということを話し たいと思います。

※ビクトリア島:カナダ北部の北極諸島にある島



川崎市国際交流センターの あれこれ・いろいろ紹介 CENTER'S EYE



川崎市国際交流センターに行ってみよう レセプションルーム

私がレセプションルームを訪れたのは 6月上旬の夕刻でした。大きな窓から差 し込む光と全面絨毯敷の感触が心地よ く、高い天井には豪華なシャンデリアが 取り付けられていて (写真①)、ここは

どんな場面 で使われて いるのかし ら、と想像 が膨らんで いきました。



川崎市国際交流センターの正面玄関 を入って右手、少し奥まったところにあ る入口の先に大きく広がるレセプション ルーム。午前に近隣大学のオーケストラ 練習(写真③)、午後は高校ラグビー部 父母会懇親会、そして夜間は午前とは違 うオーケストラの練習と全日フル稼働で した。この日は午前・午後・夜間とそれ ぞれ違う団体が利用していましたが、午 前・午後・夜間を続けて1日、または午前・ 午後など二枠継続して予約(抽選)を取

ることもできます。

また、レセプションルームには舞台な ども設置でき、同センター内にある「ホ テル精養軒」からケータリング(別途有 料)をして謝恩会や懇親会などのパー ティーのほか(写真②)、研修会や講座 などにもよく使われています。さらに、

自然光が差し 込むこの部屋 では、ヨガや 太極拳も気持 ちよくできる と評判です。



レセプションルーム利用者対象の 「Wi-Fi」も無料で利用でき、プロジェ クターや100インチのスクリーンなど をレンタルできるのも便利ですね。さま ざまな用途に対応するレセプションルー ムをご利用ください。

(取材・文:編集ボランティア 相沢明子)



「レセプションルーム」 ご利用できます(有料)

◆場所:川崎市国際交流センター・1F (着席120名~、立食300名)

※申込には「ふれあいネット(川崎市公 共施設利用予約システム)」の利用者登 録が必要です。利用希望日の6か月前 から申込ができます。